



あなたの健康づくりを応援!!

The
健康
応援隊

インフルエンザの時期です

新しい年になりました。昨年は新型コロナウイルスの感染症の予防やワクチン接種に明け暮れた1年でした。

例年ですと、1月頃からインフルエンザの流行が始まりますが、昨シーズンはなぜ、流行しなかったのでしょうか。

日本感染症学会の見解では、新型コロナウイルス感染症対策として手指消毒やマスクの着用、3密の回避、人の移動の制限などが行われたことが、「インフルエンザの感染予防についても効果的」であったこと、インフルエンザウイルスと新型コロナウイルスの間に、あるウイルスが流行すると別のウイルスが流行しない「ウイルス干渉」が起こった可能性をあげています。

今シーズンはどうでしょう。入国制限の緩和により国境を越えた人の移動が再開され、海外からウイルスが持ち込まれ、インフルエンザの流行を起こす懸念があります。また、昨シーズンにインフルエンザにかかった人が極めて少数だったため、社会全体の集団免疫ができていないことが考えられます。

では、インフルエンザと新型コロナウイルスをどう見分けたらいいのでしょうか。インフルエンザと新型コロナウイルスは症状や感染経路など共通点も多く、症状のみから判断することは危険です。発熱などの症状があった場合、新型コロナウイルスとインフルエンザの両方の可能性を考えます。

今後に備え、感染したらどうするか、前もって考えておきましょう。かかりつけ医がある場合は、発熱などの症状があるときの受診の方法を確認しておきましょう。かかりつけ医がない場合は、発熱外来のある医療機関やその連絡方法を確認しておきます。感染が疑われる症状が出たときに慌てないよう、両方の共通点と違いを理解し、適切な対策がとれるよう準備しておきましょう。

新型コロナウイルス感染症もインフルエンザも対策は一緒です。引き続きマスクの着用、手洗いうがいの実施、手指消毒、密を避ける、換気などを徹底しましょう。「うつらない」だけでなく「うつさない」という心がけも大切です。

(健康福祉課 保健師)

読者アンケート

今月のプレゼント

五霞町産紅はるかを使用した
干しいも「金色飴芋」 5名様



11ページで紹介した
(有)シャリーさんからプレゼント

アンケート

1/20
まで

- Q1 今月号でよかった記事や写真を教えてください
- Q2 取り上げてほしい内容や企画を教えてください
- Q3 広報紙や町ホームページなどに関するご意見・感想をお聞かせください

※お寄せいただいたご意見等は、紙面に掲載する場合があります。また、ご意見には個別回答いたしませんのでご了承ください。

○応募方法

右QRコードまたは、町公式ホームページから応募。



○お問い合わせ

まちづくり戦略課 広報戦略G
☎(84)1111 (内線222)

※アンケートの回答者の中から抽選でプレゼントが当たります。